

システム設計案

GUI



ユーザー操作とシステム内部処理の対応

ユーザー操作	システム内部処理
1. MIDIファイルのアップロード	1. MIDIファイルの読み込み パート情報を抽出、リストで表示
2. リストから該当パートを選択する	2. 選択されたパートの楽譜(五線譜)を画面に表示
3. 演奏表現をつけたいフレーズを選択する (フレーズの開始点と終了点の音符を選ぶ)	3. フレーズの音符情報、演奏情報を取得 (速度、強弱など)
4. 形容詞 or 発想標語を選択する	4. プリセットの検索 選択された言葉に対応する演奏パラメータ(velocity?,テンポなど)を取得
5. 実行ボタンを押す	5. フレーズに対して、表現プリセットを適用してノート情報を加工する
6. [出力]	6. 音源の生成(MIDI)
7. (再生ボタン)	7. (音源の再生)
8. 保存ボタン	8. 音源を保存する

※五線譜上でフレーズを選択する機能が難しければ、とうこさんのシステムみたいに○小節目の△拍目という風に指定する

全体構成図

